



宇都宮市立錦小学校 学校だより

にしきの子

第3号 令和5年 6月 8日 発行者 校長 大森信二

学校教育目標（合言葉）

- 一、しっかり学ぶ 錦の子
- 一、よりよく生かす 錦の子
- 一、なかよく生きる 錦の子
- 一、元気でがんばる 錦の子

スローガン『あきらめず 自信をもって がんばろう』

令和5年度 運動会



4年ぶりの全校児童による運動会。胸を張って、堂々と入場しています。



第1回 錦小学校地域協議会

6月2日（金）、本校会議室にて、今年最初の地域協議会を開催いたしました。今年度の活動予定についての協議や応援基金の報告等がありました。委員の皆様、様々な貴重なご意見大変ありがとうございました。引き続き、よろしくお願いいたします。



春の校内読書週間【6/12（月）～23（金）】

期間中は、①朝の図書館開放 ②一人4冊まで貸出可能 ③読書マラソン ④チャレンジブッククイズ ⑤しおりコンテスト ⑥担任による読み聞かせ（6/22日）など、読書への関心を高める催しをたくさん用意しています。また、図書委員の児童も手作りのポスターを各クラスに配り、読書週間の呼びかけを行います。ご家庭でも、「家読」等を通して、読書の楽しさや大切さをお子様と共有していただければと思います。よろしくお願いいたします。

5月26日（金）、運動会を実施しました。来賓等のご招待は今年度も見送りましたが、参観の来場制限をなくし、全校児童による午前中だけの開催としました。練習や準備の段階から児童が積極的に関わり、児童が主役の運動会となりました。また、内容を精選したことで、競技の質を高めることもできました。最後まで温かなご声援をいただきました保護者の皆様や地域の方々には、改めて感謝申し上げます。ご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。



どの種目も、最後まであきらめないで頑張る児童の姿が見られました。



赤組も白組も、全員で息を合わせ、迫力のある応援合戦となりました。



入退場門は、児童の手作りです。

◇最新の情報は、本校のホームページでご確認ください◇



プール使用・心肺蘇生研修会

6月1日(木)、6年生がプール清掃をし、12日(月)にプール開きを行います。今年も感染・熱中症防止対策を講じながら、児童の安全確保に取り組んでまいります。

また、6月5日(月)、教職員を対象に心肺蘇生講習会を実施しました。保護者の皆様には、プールの準備やプールカードの提出等、お手数をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。※育成会によるプール使用期間：7月24日(月)～26日(水)の予定です。



元気っ子健康体力チェック

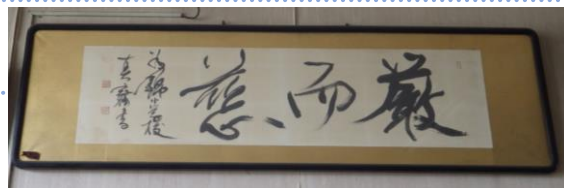


6月5日(月)から16日(金)まで、新体力テスト(元気っ子健康体力チェック)を実施します。6月7日(水)の2～3校時は、縦割り班(にこにこ錦班)で、ソフトボール投げ、反復横跳び、上体起こし、立ち幅跳び、長座体前屈を行いました。初めての試みでしたが、班長を中心に上級生が下級生の面倒をよく見るなど、特に6年生の活躍が目立ちました。その他の種目は、クラスごとに体育の時間で実施します。結果は後日お知らせいたします。

家庭学習強化期間(学習がんばり週間)

陽北地域学校園では、家庭学習の充実を図る目的で、中学校の定期テスト期間に合わせ、小学校の家庭学習強化週間を設けることとなりました。期間は、6月5日(月)～16日(金)と11月13日(月)～24日(金)の2回です。児童の意識を高めるため、学習チェック表への記入や提出などがありますが、児童一人一人が自分で決めた目標に向かい、自主的に学習することがねらいです。適切な助言や声かけは必要ですが、「見守り」を基本とし、些細なことでも本人の頑張りを称賛していただければと思います。

嚴而慈(げんしこうしてじ)



梅雨時季を迎え、あじさいの花がきれいに色づいてきました。雨の日はとても憂鬱ですが、植物の成長に欠かすことができない大切なものです。また、晴れの日も同様です。晴れの日と雨の日が、絶妙のバランスで繰り返されるから、幹や枝が大きくなり葉は勢いを増し、きれいな花を咲かせるのです。もし、雨ばかり降っていれば根は腐ってしまうし、晴れてばかりだと枯れてしまいます。このように植物の生長には、「雨の日と晴れの日」という反対のものが必要になります。同様に、子供の心の成長にも、正反対のものが必要になる時があります。校長室の壁に、「嚴而慈(げんしこうしてじ)」と書かれた立派な書があります。これは、孔子が弟子に「教育とは」と問いた時の孔子の言葉で、「子供に対して慈愛の心もち、よい行為には心から褒め、過ちに対しては心を鬼にして厳格な態度をとること」などと解釈されています。教育には、この「嚴と慈」のバランスが大切であるという教えです。先程の、「雨と晴れ」のバランスと同じです。また、教育効果を上げるには「嚴と慈」のタイミングも重要になります。褒めたり怒ったりするタイミングがずれると、甘やかしや反発に繋がり、効果が半減したり逆効果になったりもします。これらのバランスやタイミングは子供一人一人の個性によっても考慮しなければなりません。子供たちは、厳しく注意されたり、やさしくされたりすることにより、的確な判断ができる人に成長していきます。このようなことを繰り返し経験することにより、社会の一員として自覚をもった人間に成長していくものと思います。